

# 高梁川流域キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

てんねんきねんぶつ

天然記念物

## かんけい じょうほう 関係のある情報

- 【場所】新見市千屋花見
- 【時代】樹齢約400年
- 【指定年月日】昭和63年3月11日
- 【所有】個人
- 【見学】可



## やすみいしのやまぼうし 休石のヤマボウシ

かんけい しまち  
関係する市町

にいみ し  
新見市



## てんねんきねんぶつ この天然記念物について

このヤマボウシは、休石の周りに生える境界木で、樹高約5m、目通り周囲1.74mあり、枝張りは約5mの広がりを見せています。ヤマボウシとしては県下最大の巨木で、推定樹齢は400年とされます。ヤマボウシは別名「イツキ」「ヤマグワ」ともいい、新見市周辺では「ウツキ」と呼ばれています。6～7月には小さな花が咲き、それらが多く集まって球状の形をつくりまします。花弁状をした4弁の白色の総苞をもち、開花のときには木全体が白く覆われたようになり、10月頃には実が紅く熟し食用されます。